

平成 24 年 2 月 2 日

各 位

会 社 名 株式会社 SANKYO
 代 表 者 名 代表取締役社長 澤 井 明 彦
 (コード番号 6417 東証第 1 部)
 問 合 せ 先 専務執行役員 管理本部長 石 原 明 彦
 (TEL. 03-5778-7777)

平成 24 年 3 月期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 23 年 5 月 13 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

[平成 24 年 3 月期 通期連結業績予想数値の修正]

(平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	182,000	40,000	43,000	26,000	278.24
今回修正予想 (B)	160,000	33,000	37,000	21,000	224.73
増減額 (B - A)	△22,000	△7,000	△6,000	△5,000	—
増減率 (%)	△12.1	△17.5	△14.0	△19.2	—
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 3 月期)	201,606	51,923	55,909	34,733	364.09

[修正の理由]

当社グループの主要事業であるパチンコ機関連事業並びにパチスロ機関連事業における販売計画の見直しを行った結果、公表した業績予想の達成は困難な状況と判断したためであります。

なお、期末配当につきましては当初予想の 1 株当たり 75 円 (年間配当 150 円) を変更する予定はございません。

当社グループでは、中長期的な販売拡大による成長に向け「ファン目線での商品開発」に重点を置き、ファンに長期間支持される遊技機の提供に努めてまいりました。この取り組みが奏功し、ファン・パーラー双方による商品評価は着実に上昇し、第 2 四半期連結累計期間におきましては当初の販売計画を上回る結果を上げることができました。

しかしながら、第3四半期に投入したパチンコ機・パチスロ機に関する評価は当社が期待した水準に達することができませんでした。こうした状況を踏まえ、慎重に検討を重ねた結果、第4四半期に販売を予定していた一部商品の開発期間を延長し、クオリティの向上を図りファンの評価を高めることが最重要かつ最優先事項であるという結論に達しました。これにより、パチンコ機につきましては2タイトル、パチスロ機につきましては3タイトルの販売を次期に先送りいたします。

なお、当社グループの看板タイトルB i s t yブランド「エヴァンゲリオン」シリーズ最新作につきましては、パチンコ機「エヴァンゲリオン7」（平成24年1月）の受注が約100千台に達しているほか、パチスロ機「エヴァンゲリオン～生命の鼓動～」を平成24年2月下旬出荷に向け、現在受注活動中であります。パチンコ機「エヴァンゲリオン7」のファン・パーラーの初期評価は総じて良好なものであり、前作「始まりの福音」（平成22年6月）の低評価を覆し、長期間にわたってファンの支持を得られることを期待しております。

以上の結果、パチンコ機の予想販売台数は369千台から322千台に変更、パチスロ機の予想販売台数は169千台から100千台に変更いたします。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上